

平成27年の建設工事等におけるガス損傷事故
 (平成27年11月末現在)
 ※速報のため、内容が変わる可能性があります。

発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
1/7	神奈川	解体工事	LPガス	0	解体事業者から建物解体作業中に重機等によって導管(灯外内管)を損傷したため「ガス漏えいが発生」との通報を(続けて消防より)受け、当該社員1名が14時50分頃現場に到着。既に消防隊員によって当該製造所のガス発生設備の運転を全て停止していた。
1/10	東京	解体工事	都市ガス	0	警察から、当該現場付近にて強いガス臭気がある旨の通報を受け付けた。当社が出動したところ、解体工事現場にてガス管(灯外内管:25mm)が2箇所損傷しており、その内1箇所にはタオルが詰め込まれていることを確認した。また、警察による付近道路(区道;70m)の交通規制の実施を確認した。
1/10	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から、工事中にガス管を損傷した旨の通報を受け付けた。当社が出動したところ、水道工事業者が行った当該建物7階の床部分のコンクリートのコア抜き作業によって、コンクリート部分に埋設設置されていたガス管(灯外内管:25mm)が損傷していることを確認した。(未照会工事)なお、当社は建物内にてガスの滞留を確認したことから、安全確保のために消防へ出動要請し、到着した消防により、当該建物内の居住者計15名を屋外へ避難誘導するとともに付近道路(区道;計160m)の交通規制が実施された。
1/10	大阪	土質調査	都市ガス	0	土質調査業者より「土質調査時のボーリング工事中に臭気有り」で受付、緊急出動。保安担当部署担当者到着時、ボーリング箇所付近にて臭気有り。地中埋設部の破損のため応急措置が困難と判断し、当社より消防へ出動要請。消防到着後、交通規制実施(避難なし)。ポリエチレン管30mmの灯外内管(不使用管:埋設深さ46cm)の管体部の破損を確認、粘土テープ巻きにて応急措置実施。上流側にてスクイズオフを行い、付近の漏えい調査で異常無しを確認後、交通規制を解除した。
1/12	秋田	除雪作業	LPガス	0	一般住宅において、消費者より「火事でLPガスが燃えている」との連絡を受け、販売事業者が出動したところ、容器の設置場所である物置小屋の火は消防により鎮火しており、煙が上がっている状態であった。 原因は、除雪作業者が、容器の周辺に雪を下ろしたため、荷重により容器に直付けされた自動切替式調整器の接続部が損傷し、漏えいしたガスに2.5m離れたボイラー室の灯油ボイラーの火が引火したものと推定される。 なお、ガス容器からボイラー室までのコンクリート上には、融雪用の散水がされており、漏えいしたガスが融雪した部分を通ってボイラー室に流入し、ボイラーの火が引火した可能性が考えられる。また、事故発生時、消費者は2回の爆発音を聞いていることから、漏えいしたガスが、2.5m離れたボイラー室の灯油ボイラーに着火し1回目の爆発、さらに、爆発時の炎が容器周辺に滞留したガスに引火、2回目の爆発となり火災に至ったものと推定される。
1/13	神奈川	解体工事	LPガス	0	1月13日、14:42建物解体中にガス管を破損し火災が発生していると消防署から通報が入る。現場を確認したところ損傷したガス管に着火しており消防署が延焼防止措置をしていた。火災現場は消防署が立ち入り規制しており、また特定製造所付近で発生した火災のためガスを遮断するための導管バルブが無い場所であった。 16時58分、消防署からの要請もあり、隣接住宅への延焼防止並びに保安確保の目的で特定製造所内のバルブを閉止してガス供給を停止し、584件が供給支障に至った。

1/19	岡山	建設工事	LPガス	0	<p>空き地において、建設工事業者から「掘削工事中にガスが漏えいした」との連絡を受け、販売事業者が出動したところ、埋設されているPE管(25A)が損傷していることを確認した。</p> <p>原因は、建設工事業者が、ガス管の埋設位置を販売事業者に事前に照会することなく掘削工事を行ったため、ガス管が埋設されていることを認識しておらず、深さ1500mmに埋設されたPE管にバケツを接触させ損傷したものの。</p> <p>なお、建設が予定されている建物には、埋設管を敷設した販売事業者とは別の販売事業者がガスを供給する予定であったため、建設工事業者は埋設管が敷設されていることを認識していなかった。</p>
1/28	奈良	改装工事	都市ガス	0	<p>改築業者より「床のコンクリートをカッター切り中、ガス管破損しガス噴出中。消防へも連絡済み。」との通報を受け緊急出動。到着時、警察による前面道路規制中(22:40より前面東西道路、歩道:幅5m×130m、車道片側:17m×130m)。及び消防による火気厳禁などの広報活動が実施されていた。</p>
1/28	大阪	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事業者より「ガス管破損した。臭気有り。」で受付け、緊急出動。当社より消防に出動要請を実施。現場到着時騒ぎ等なし。消防にて交通規制実施。(東西道路:幅員5.5m、延長300m)</p> <p>解体工事業者にヒアリングした結果、解体工事中に掘削機で立管を引き抜いたとのこと。</p>
2/16	千葉	解体工事	都市ガス	0	<p>消防から、解体工事中にガス漏れが発生した旨の通報を受付けた。当社が出動したところ、解体工事業者が行った建物の解体工事によって、当該敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管:25mm)が損傷していることを確認した。また、当社が到着した際に、消防・警察による付近道路(市道;計146m)の交通規制が行われていることを確認した。</p>
2/18	山口	外溝工事	都市ガス	0	<p>家主本人が外構工事中に敷地内のガス管(灯外内管)をサンダーで切断し漏出したガスに着火したため、水と泥をかけて消火した。</p>
2/21	東京	水道工事	LPガス	0	<p>共同住宅において、水道工事業者より「水道埋設管の差し替え工事中にラッシュハンマーでコンクリートを掘削した際、ガス供給管に穴をあけ、ガスが漏えいした」との連絡を受け、販売事業者が出動したところ、供給管が損傷していることを確認した。</p> <p>原因は、水道工事業者が、埋設されていた供給管に誤ってラッシュハンマーで穴を開けたため、供給管よりガスが漏えいしたものと推定される。</p>
2/25	東京	道路工事	都市ガス	0	<p>道路管理者から、道路の空洞調査に伴うボーリング作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧供給管がコアカッターにより損傷されていることを確認した。</p> <p>当社の要請により出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約270mの範囲を交通規制し、車輛の通行に支障をきたした。</p>
2/26	山口	解体工事	LPガス	0	<p>尿尿処理施設において、設備解体業者が、洗浄塔の解体中に塔の一部を落下させたため、露出ガス配管を損傷しガスが漏えいした。</p> <p>原因は、設備解体業者が作業の際、何らかの要因により解体した設備を落下させたため、露出ガス配管を損傷、ガスが漏えいしたものと推定される。</p> <p>なお、ガスが漏えいしたが、マイコンメーターにて自動遮断したため、負傷者及び火災は無かった。</p>

3/1	京都	改装工事	都市ガス	0	店舗改修工事業者より「土間はつり中ガスを破損、手当てできず」で受付け、緊急出動。消防にて西側工事店舗前の警戒区域設定。駅構内1F西側店舗改装中にガス管破損確認、サービスバルブを閉止(影響戸数2戸)。付近漏えい調査異常なし及び滞留なしを確認、店舗前警戒区域設定解除した。
3/6	佐賀	改装工事	LPガス	0	一般住宅に併設された店舗において、店舗改装工事業者が作業の妨げになることから末端ガス栓を外したところ、ガスが漏えいし、マイコンメーターが遮断した。その後、住宅内の燃焼器を使用した消費者より「ガスが使用出来ない」との連絡を受け、販売事業者が出動したところ、マイコンメーターが遮断していたため、復帰ボタンを操作した際、ガスの漏えい音がした。原因は、店舗改装工事業者がガスの供給を止めることなく末端ガス栓を外した際、ガスが漏えいし、マイコンメーターが遮断したもの。その後、消費者から連絡を受けた販売事業者がマイコンメーターを復帰させたため、再度ガスが漏えいしたものの。
3/6	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事の際、掘削中に道路に埋設してある低圧支管を誤って損傷し、ガスが噴出したことによりガス圧力が低下し供給支障となったもの。
3/7	京都	改装工事	都市ガス	0	道路舗装工事業者より「道路舗装工事中、カッターにてガス管破損。臭気有り」で受付け。緊急出動。現場到着時付近臭気有り、当社より消防出動要請。消防にて交通規制実施(東西道路:幅員:10.0m、延長150m)した。
3/10	埼玉	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から、漏水修理工事に伴うボーリング調査中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当社が出動したところ、水道工事業者が行ったボーリング作業によって、敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管:150mm)が損傷していることを確認した。
3/15	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から、解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当社が出動したところ、店舗内の内装解体工事現場にてガス管(灯外内管:40mm)が損傷していることを確認した。また、当社は敷地内の下水枡内にてガスの滞留を確認したことから、安全確保のために消防へ出動要請し、到着した消防にて、付近道路の交通規制を実施した。
3/16	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から、解体工事に伴う浄化槽の撤去工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当社が出動したところ解体工事業者の従業員が敷地内の浄化槽撤去工事に伴う掘削作業の際、敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管:25mm)を重機にて誤って引っかけた結果、車道に埋設されていたガス管(供給管:25mm)を損傷したことを確認した。又、当社は当該現場において強いガス臭気を確認したことから、安全確保のため消防へ出動要請し、到着した消防にて付近道路の交通規制を実施した。
3/17	大阪	舗装工事	都市ガス	0	舗装工事業者より「舗装工事中臭気有り」で受付、緊急出動。他工事における舗装カッター切りでガス管を破損したことを確認し、手当てが出来ないため消防へ出動要請。消防到着及び交通規制開始(東西道路、幅7.3m(歩道1.3m車道)×長さ33m)。掘削し、支管50mm破損部を粘土・テープにて応急手当て済。付近漏えい調査異常なしを確認後、消防による規制を解除した。
3/24	東京	消防設備点検	都市ガス	0	消防設備点検業者から、緊急ガス遮断装置を誤って作動させたとの通報を受付けた。当社が出動したところ、緊急ガス遮断弁が閉止していることを確認した。

3/30	福岡	建設工事	LPガス	0	<p>その他店舗において、建設工事業者が玄関扉の取替え工事中に、床のはつり作業を実施していたところ、埋設配管を損傷、マイコンメーターにより遮断しガスが停止した。</p> <p>原因は、建設工事業者が施工前に埋設配管の位置を確認していなかった為、誤って埋設管を損傷しガスが漏えいしたものの。</p>
3/30	兵庫	建設工事	都市ガス	0	<p>協力工事会社より「電柱工事中、ガス管破損」で受付、緊急出動。現場到着時臭気有り。応急手当てできず、消防出動要請。消防到着し、交通規制開始。(南北道路:幅員7.0m、延長60m、東西道路:幅員7.0m、延長90m)</p> <p>粘土・テープ巻にて応急手当完了。付近滞留ガスなし及び漏えい調査異常なしを確認後、交通規制解除。</p>
3/31	東京	改装工事	都市ガス	0	<p>改装工事業者から、ガス管を損傷し火災が発生した旨の通報を受付けた。当社が出動し、調査したところ、改装工事業者が行ったコンクリート研り作業によって、コンクリート床に埋設されていたガス管(灯外内管:40mm)が損傷し、漏えいしたガスに着火したが、改装工事業者により消火器にて消火済みであることを確認した。</p> <p>また、消防・警察により当該建物内の計23名の避難措置が行われるとともに、付近道路(区道:計40m)の交通規制が実施された。</p>
4/3	東京	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事業者から、建物解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当社が出動したところ、敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管:25mm)を重機にて損傷したことを確認した。</p> <p>また、当社は広範囲に臭気を確認したことから、安全確保のために消防へ出動要請し、到着した消防にて、付近道路の交通規制を実施した。</p>
4/4	兵庫	舗装工事	都市ガス	0	<p>舗装工事業者より「給水工事に伴う道路面の舗装のカッター切りでガス管破損、噴出中、臭気大」で受付、緊急出動。当社より消防へ出動要請。当社保安担当者到着時、臭気有り、消防による交通規制及び避難(10名)を確認。</p> <p>当社保安担当者にて供給管32mm継手部のカッター切り破損を確認。粘土・テープ巻にて応急措置実施し、付近の滞留ガス調査結果異常なしを確認し、消防にて交通規制及び避難解除した。</p>
4/6	山梨	建設工事	LPガス	0	<p>団地内の駐車場増設に伴う事故。建設業者の下請けが監督不在中にバックホーで作業中、PE管に根が絡んだ状態のまま引き上げてしまい破断。当該箇所の工事は木々の伐採伐根から着手し、その際に起こした事故。発生は12時20分。下請け業者が監督に、監督から当社へ12時30分に連絡。当社社員が現場に駆けつけ、12時50分に特定製造所内のメインバルブにて緊急停止を実施した。その後、構内放送で住人に供給停止を伝え、現場周辺に火を近づけないよう、下請け業者とともに住人に呼びかけた。</p>
4/16	兵庫	掘削工事	都市ガス	0	<p>消防より「通行人より道路臭気。消防出動中」で受付、緊急出動。現場到着時、消防にて交通規制実施済み(東西道路:幅員7.0m、延長100m)。調査の結果、25mm灯外内管継手部を掘削機にて破損し、粘土テープ巻にて応急処置済み。</p> <p>付近滞留ガスなし確認後、交通規制を解除した。</p>
4/21	兵庫	掘削工事	LPガス	0	<p>他工事業者(下水道工事会社)が、下水道本管取替作業中に掘削機にて、32Aガス管を破損させたことにより、ガスが漏えいした。</p> <p>他工事業者は、掘削機による舗装面の除去を行った際に、ガス管の位置が不明となったにも関わらず、掘削機による掘削作業を継続したために、破損事故に至った。</p>

4/22	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者より「解体工事中ガス管破損、応急措置できず臭気大」で受付、緊急出動するとともに消防に出動要請。現場到着時、消防にて交通規制及び周辺住民の避難広報を実施した。
4/29	滋賀	水道工事	LPガス	0	宅地において、水道工事業者より「ユンボで掘削したところ、埋設されていたガス配管を誤って損傷し、ガスが漏えいした」との通報を受け、販売事業者が調査したところ、埋設供給管からガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、水道工事業者が掘削中に、ユンボで供給管を損傷させたため、ガスが漏えいしたものと推定される。 なお、当該供給管は、建築を予定している戸建て住宅に集団供給するため敷設されていたものであり、先端はプラグ止めされており、工事日より約2ヶ月程前に、販売事業者と水道工事業者は、埋設管の位置等について現地確認を実施していたが、建築予定地に埋設管の表示は無かった。
5/7	東京	解体工事	都市ガス	1	消防から、店舗解体工事中にガス管に着火したとの通報を受付けた。当社が出動したところ、解体工事業者が当該建物3階の改装に伴う解体工事におけるコンクリート砕り作業の際、コンクリート床に埋設されていたガス管(灯外内管:40mm)を誤って損傷したことを確認した。また、その際に漏えいしたガスに着火し、作業員が負傷すると共に店舗内の天井・電気配線の一部焼損及び電気エアコンを焼損した。
5/9	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事の施工者から、舗装カッター作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧水取り器立管がカッターにより損傷していることを確認した。 当社の要請により出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約30mの範囲を交通規制し、車両の通行に支障をきたした。
5/10	東京	外溝工事	LPガス	0	住民が外溝工事の防草シートのくい打ちを行った際に、埋設管を破損させ、そこから漏えいしたと推定される。
5/15	沖縄	掘削工事	LPガス	0	建築工事業者が掘削作業においてガス本管(PE管)を重機にて折損した。
5/20	大阪	建設工事	都市ガス	0	新築工事業者より「工事時破損、手当てなし臭気あり」と受け、緊急出動。新築工事業者より消防への出動を要請。漏えい検査異常なし及び付近滞留ガスなし確認後、交通規制解除した。
5/23	東京	水道工事	都市ガス	2	消防から、ガス管から火が出ているとの通報を受付けた。当社が出動したところ、水道工事業者が水道管入替工事に伴う床壊し作業を行っていた際、コンクリートに埋設されているガス管(灯外内管:25mm)を電動工具で損傷したことを確認した。(未照会工事) また、当社が到着した際に消防・警察により付近道路(区道;約38m)の交通規制が行われていることを確認した。
5/25	北海道	解体工事	都市ガス	0	通行人より「ガス臭い」と当社保安センターに入電があり、解体工事現場にてガス臭を確認。漏えい箇所の特定に時間を要する可能性があったため、当社より消防機関に出動要請を実施した。 その後、本管バルブの閉止による付近のガス遮断をおこない、初期保安措置を実施した。調査の結果、供給管継手部からの漏えいであることを確認した。

5/26	大阪	建設工事	都市ガス	0	建築工事業者より「マンション敷地内の自転車置場設置工事時、コア抜き作業中にガス管破損、手当てできず」で受付け、緊急出動。消防現場到着後、交通規制開始。(交通規制区間・北側東西道路:幅員4.2m、延長50m)共用内管(50mm被覆鋼管)継手部をコア抜きドリルにて破損)サービスバルブ閉止にて応急措置済み。付近漏えい検査異常なし、及び滞留ガスなし確認後に交通規制解除。
5/27	神奈川	下水道工事	都市ガス	0	設備工事業者から連絡を受けた協力企業から、設備工事業者がコンクリート研り工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当該設備工事業者が新築工事の污水配管工事に伴うコンクリート研り作業の際、埋設されていたガス管(灯外内管:30mm)を電動工具にて誤って損傷したことを確認した。また、当該設備工事業者の作業員は応急措置のため、損傷したガス管の周辺を更に研ろうとした。その際、漏えいしたガスに着火し、汚水管の一部を焼損した。
5/28	埼玉	改装工事	都市ガス	1	リフォーム工事業者から、リフォーム工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当社が出動したところ、リフォーム工事業者が取外し済のガスメーター1次側のガス管(灯外内管:25mm)を電動工具で損傷したことを確認した。また、その際に漏えいしたガスに着火し、リフォーム工事の作業員1名が負傷した。
6/1	神奈川	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から、解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。出動したところ解体工事業者の作業員が敷地内に埋設されていたガス管を重機にて誤って引っ掛けた結果、敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管:32mm)並びに道路に埋設されていたガス管(供給管:25mm)を損傷したことを確認した。また、道路上マンホールにてガス検知器反応を確認したことから、安全確保のため消防へ出動を要請し、到着した消防が付近道路(国道;50m)の交通規制を実施した。
6/3	愛知	建築工事	都市ガス	0	他工事業者が門扉の取り付け工事中に誤って灯外内管を損傷し、ガスが噴出したもの。噴出したガスが建物(幼稚園)内部に流入したため、当該建物内の園児及び職員(計49名)が避難した。なお周辺は、弊社からの要請、当該他工事業者からの通報を受けた消防により交通規制が行われた。
6/6	東京	下水道工事	都市ガス	0	雨水枡設置工事の際、掘削中に道路に埋設してある低圧供給管を誤って損傷し、地下水がガス管内に流入して供給支障となった。
6/9	東京	掘削工事	都市ガス	0	構内整備工事に伴う地盤改良工事の施工者から、シートパイル打設作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、中圧本管がシートパイルにより損傷されている事を確認した。また、消防・警察が安全確保のため、付近道路約100m(南北道路約60m、東西道路約40m)の範囲を交通規制し、歩行者の往来並びに車輛の通行に支障をきたした。
6/9	京都	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「敷地内の解体工事時にガス管を破損。手当てができていない。」との通報を受け、当社より緊急出動、掘削機による不使用の灯外内管(25mm、塩化ビニルライニング鋼管:不明管)の管体部破損を確認した。また、消防にて交通規制を実施した。
6/10	神奈川	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者からガス管を損傷したとの通報を受けた。解体工事業者が当該敷地内の擁壁解体工事中に、ガスが通じているガス管(灯外内管:25mm)を誤って損傷したことを確認した。また、到着した消防により付近道路(市道;180m)の交通規制が実施された。

6/12	神奈川	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から、敷地内の解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。当社が出動したところ、解体工事業者が行った立体駐車場の解体作業によって、立体駐車場近傍に埋設設置されていたガス管(灯外内管;75mm)が損傷していることを確認した。
6/16	奈良	掘削工事	都市ガス	0	協力工事会社から「調査現場付近で、ガス臭気あり。」との通報を受け、当社より緊急出動、掘削機による不使用供給管(32A:アスファルトジュート巻き鋼管;不使用管)の取出し部付近にて継手部破損を確認した。出動要請を受けた消防にて交通規制を実施した。
6/18	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事の施工者から、水道管切断作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、中圧本管が切断用カッターにより損傷されていることを確認した。出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約200m(東西道路約100m、南北道路 約100m)の範囲を交通規制し、車輛の通行に支障をきたした。
6/20	福岡	改装工事	LPガス	1	約17年以上前にオール電化に切替わった住宅で、オール電化への移行時に需要家への説明と打ち合わせの上で閉栓作業(メーターガス栓の閉止、ガスメーター撤去、立管へのプラグ止め)を行い、閉栓エフの設置と需要家への活管残存の周知を行った。 今般このオール電化住宅において、リフォーム業者により需要家メーターが取り外してある状態の活管である灯外内管メーター立管の露出部を、電動カッターにて切断作業を行ったためガス漏えい、切断火花により着火し火災に至った。
6/23	大阪	解体工事	LPガス	0	解体中の一般住宅(空家)において、近隣の住宅内でガス警報器が鳴動したため、販売事業者が調査したところ、屋外の下水管において、ガスの滞留を検知したため消防に通報した。 原因は、前日の建物解体工事において、建物解体事業者が掘削中、敷地内に残されていた埋設供給管の立ち上がり管を重機で引き抜き、供給管及び供給管継手部分を損傷したため、漏えいしたガスが何らかの要因により下水管へ流入したものと推定される。 なお、当該住宅は、数年以上前に戸建て集団供給でLPガスを使用していたうちの戸であったが、都市ガスへの切替時にガスメーターのみが撤去され、埋設供給管立ち上がり管の先端がプラグ止めされた状態で残っていたため、建物解体業者は埋設供給管に気付いていなかった。
6/23	大阪	外構工事	LPガス	1	一般住宅において、付近の住民から火災の通報を受け、消防及び販売事業者が出動したところ、コンクリートと一緒に持ち上げられた供給管と住宅の一部が焼損し、外構工事業者1名が重症を負ったことを確認した。 原因は、外構工事業者がガレージ部分のコンクリート張り替えのため、重機でコンクリートを引きはがしたが、誤って埋設された供給管をコンクリートと一緒に持ち上げ損傷したため、ガスが漏えい、その後の応急処置をしようと、電動工具(電動式削岩機)で、供給管とコンクリートを引き離そうとしたことで、漏えいしたガスに引火し火災が発生したものと推定される。 なお、当該住宅はオール電化であったが、以前は戸建て集団供給でLPガスを使用しており、切替時にガスメーターが撤去され敷地内に埋設供給管のみ残されていたため、建物解体業者は埋設供給管に気付いていなかった。

7/3	愛知	改装工事	LPガス	0	オール電化住宅のため平成21年にメーター及び灯外内管を撤去、撤去費用がかかる事、将来ガスの使用の可能性もある事から、了解をもらい、メーターとその周辺の配管のみ撤去し、地中からの立ち上がり配管はプラグ止めをした状態で残っていた。 今回リフォーム工事のため、工業者がまだ残っていた灯外内管を切断し、ガスが漏えい、漏えいしたガスに引火し外壁を一部焦がしたが、工業者によりすぐに火は消し止められる。
7/4	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工業者からガス管を損傷したとの通報を受付け、出動したところ、解体工業者がガス管の貫通している土中埋設の基礎を重機にて引っ張り上げたことで敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管;25mm)並びに車道に埋設されていたガス管(供給管;25mm)を損傷したことを確認した。また、到着した消防により付近道路(区道;35m)の交通規制が実施された。
7/4	京都	水道工事	都市ガス	0	水道工事の事前掘削中に「誤ってガス管を持ち上げ、ガス臭がする」とのことで受付・出動。現場到着時、ガス臭気有り。100mm本管の管末部分を誤って重機で持ち上げたとのことで、土中部分での折損の可能性があったため、応急措置として管末部分よりガスバック挿入の上、漏出ガスを遮断した(管体露出なし、管末プラグ部分のみ露出)。同時に付近マンホール内への滞留ガス調査を行うも、直近数ヶ所のマンホール内にガス反応を検知したため、マンホール蓋の開放及び防爆排風ファンにより継続的に換気作業を実施した。
7/6	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工業者から、ガス管を切ってガス臭いとの通報を受付け、出動したところ、当該解体工業者が建物2階の店舗改装に伴う解体工事作業中に、床上に設置されていた当該店舗に隣接する店舗用のガス管(灯外内管;25mm)を電動工具にて損傷したことを確認した。 また、消防及び警察による付近道路(区道;120m及び0m)の交通規制の実施、並びに当該建物の計31名の避難誘導が実施されていた。
7/8	東京	電気工事	都市ガス	0	電気工事の施工者から、舗装カッター作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧供給管がカッターにより損傷されている事を確認した。 出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約71m(国道歩道部 約11m、区道車道部 約60m)の範囲を交通規制し、歩行者の往来及び車両の通行に支障をきたした。
7/9	和歌山	掘削工事	LPガス	0	他工業者から「造成工事現場で、ガス臭気あり」と通報を受け、和歌山支社より緊急出動。 掘削機による導管(敷地内:25A、塩化ビニルライニング鋼管)の破損を確認した。 消防にて交通規制を実施した。
7/9	東京	建設工事	都市ガス	0	消防から街路灯取替え工事の施工者が基礎壊し作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧支管が電動プレーカーにより損傷されている事を確認した。 通報により出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約42mの範囲を交通規制し、車輛の通行に支障をきたした。
7/10	神奈川	解体工事	都市ガス	0	解体工業者からガス管を損傷したとの通報を受付け、出動したところ、解体工業者が建物解体工事作業中に、重機にてガス管(灯外内管;25mm)を損傷したことを確認した。 また、現場に到着した消防により付近道路の交通規制が実施された。
7/12	東京	改装工事	都市ガス	0	リフォーム工業者から台所キャビネット内より火が出たとの通報を受付けた。出動したところ、ガスこんろを使用しようとした際に、漏えいしたガスに着火し、台所キャビネット内部の一部が焼損したことを確認した。

7/15	和歌山	水道工事	都市ガス	1	消防より火災通報を受け緊急出動、他工事業者が水道工事中、電動ブレーカーによりコンクリート壊し作業を行っていたところ、誤って支管を損傷してガスが漏出し引火した。消防にて付近住民3名を避難誘導、及び現場周辺道路の交通規制を実施。付近滞留ガスなしを確認後、消防にて交通規制及び避難解除した。
7/16	東京	建設工事	都市ガス	0	建築工事業者から掘削作業中にガス管を引き抜いたらガス臭いとの通報を受け、出動したところ、当該建築工事業者が敷地内での掘削作業中に重機にて埋設されていたガス管(灯外内管;25mm)を損傷したことを確認した。また、到着した消防により付近道路(区道;114m)の交通規制が実施された。
7/21	兵庫	解体工事	都市ガス	0	解体業者から「ガソリンスタンド解体工事中、破損し手当てできず」との通報を受け、当社より緊急出動、灯外内管30mmポリエチレン管管体部の破損を確認した。当社社員にてバック挿入を行い応急処置実施。不使用管のため切断、プラグ止めにて復旧完了。消防にて交通規制を実施した。
7/24	大阪	舗装工事	都市ガス	0	道路舗装工事業者から「舗装工事に伴うカッター切り中、ガス臭気有り。」との通報を受け、当社より緊急出動し、カッター切り工事中の供給管(25mm:アスファルトジューツ巻き鋼管)破損を確認した。消防にて交通規制を実施した。
7/28	茨城	掘削工事	都市ガス	0	消防から空き宅地でガス漏れしているとの通報を受け、出動し調査をしたところ、地主が空き宅地の駐車場工事を行っている際、バックホーでガス管(灯外内管:30mm)を損傷していたことを確認した。また、消防・警察による安全確保のため、付近道路約60mの範囲を交通規制していることを確認した。
7/29	大阪	掘削工事	都市ガス	0	地盤改良工事業者から「造成地の地盤改良工事中ガス管破損ガス噴出あり。」との通報を受け、不使用の灯外内管(32mm、塩化ビニルライニング鋼管:不使用管)の管体部破損を確認した。
7/31	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者からガス管を損傷したとの通報を受け、出動したところ、解体工事業者が解体工事作業中に、敷地内に埋設されていたガス管(灯外内管:25mm)を重機にて引っ掛けた結果、車道に埋設されていたガス管(供給管;25mm)を損傷したことを確認した。
8/1	佐賀	下水道工事	LPガス	0	下水道工事を実施していた業者がパワーショベル機で埋設してあるキーロン管を破損させた、工事業者は、直ちに販売店に連絡し、漏えい中のガスを止めた。
8/3	大阪	下水道工事	都市ガス	2	排水業者から「敷地内で排水工事中にカッター切りにてガス管を破損。ガスが噴出している。」との通報を受け、出動したところ、応急手当をしようとした排水業者作業員が電動ブレーカーを使用した際、着火し負傷したことを確認した。
8/3	大阪	建設工事	都市ガス	0	建築業者から「敷地内駐車場のはつり工事時にガス管を破損。手当てができない。」との通報を受け当社より緊急出動、灯外内管(25mm、塩化ビニルライニング鋼管)の管体部破損を確認した。
8/4	京都	建設工事	都市ガス	0	耐震工事業者から「1F駐車場付近をはつり中にガス管を破損。破損部を土でかぶせた。」との通報を受け当社にて緊急出動、ブレーカーによる灯外内管(共用内管80mm、ポリエチレンライニング鋼管)の管体部破損を確認した。

8/6	大阪	建設工事	都市ガス	0	建築工事業者から「カッター切りにてガス管を破損、臭気あり。」との通報を受け当社より緊急出動、灯外内管(32mm、アスファルトジュート巻き鋼管)の管体部破損を確認した。消防にて交通規制を実施した。
8/10	東京	改装工事	都市ガス	0	改装工事業者から、ガス管を損傷したとの通報を受付け、出動したところ、当該改装工事業者が1階店舗改装工事中に、床に露出されていたガス管(灯外内管;32mm)を電動工具にて損傷したことを確認した。 また、消防・警察により付近道路の交通規制が実施されていることを確認した。
8/11	東京	建設工事	都市ガス	0	建築工事の施工者から基礎工事中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧支管が掘削機により損傷されている事を確認した。 出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約25mの範囲を交通規制し、車両の通行に支障をきたした。
8/18	大阪	解体工事	都市ガス	0	協力工事会社から「敷地内解体工事中にガス管破損。」との通報を受け、不使用の灯外内管(15mm、アスファルトジュート巻き鋼管)の掘削機による破損を確認した。協力工事会社にて粘土・テープ巻きを行い応急措置を実施。消防にて交通規制を実施した。
8/19	東京	水道工事	LPガス	0	水道工事業者が埋設されていたLPガス管を重機で損傷しガスが漏えいした。
8/20	神奈川	建設工事	都市ガス	0	電柱工事の施工者から、電柱支線工事時に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧支管がアースオーガーにより損傷されている事を確認した。 消防・警察が安全確保のため、付近道路約280mの範囲を交通規制し、車輛の通行に支障をきたした。
8/20	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事の施工者から、シートパイル打設作業中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受付け出動。現地調査の結果、低圧供給管がシートパイルにより損傷されており、ガスが噴出したことによりガス圧が低下し、マイコンメーターが作動している事を確認した。 安全確保のため、当社にて引込み管ガス遮断装置を閉止したことにより供給支障となったもの。
8/26	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から、解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。出動したところ解体工事業者が敷地内の整地作業の際、敷地境界近傍部にて切断済の埋設されていたガス管(灯外内管:32mm)を重機にて引っ掛けた結果、車道に埋設されていたガス管(供給管:32mm)を損傷したことを確認した。また、到着した消防にて付近道路の交通規制を実施した。
8/26	福岡	下水道工事	都市ガス	0	下水側溝入替工事のため既設側溝を取り壊し中、ガス本管200mmをコンクリート破碎機にて破損した。漏えいしたガスによる二次災害を防止するため出動した警察、消防により交通規制(歩車道全面通行止め)を実施した。
8/27	大阪	下水道工事	都市ガス	0	協力工事会社から「下水工事中、掘削内にてガス臭気有り。」との通報を受け、当社より緊急出動し、下水推進工用立杭架造工事(Lモール工法)にて供給管(30mm:ポリエチレン管)の破損を確認した。消防にて交通規制を実施した。
8/28	広島	掘削工事	LPガス	0	工事中にガス配管を切断。数分間、LPガスが漏えいした。現在漏えいは止まっている。

8/31	京都	建設工事	都市ガス	0	警察から「新築工事現場でガス臭気あり。」との通報を受け、当社より緊急出動、灯外内管(30mm、ポリエチレン管)の継手部破損を確認した。また、消防にて交通規制を実施した。
9/8	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事会社から「解体工事中にガス管破損し着火した。」との通報を受け、当社緊急出動、不使用の灯外内管(25mm、アスファルトジュート巻き鋼管)の掘削機による破損を確認した。消防にて交通規制を実施した。
9/14	東京	建設工事	都市ガス	0	再開発工事における覆工築造工事の施工者から、覆工内の臭気によるガス漏れ通報を受付け出動。現場確認の結果、低圧供給管が損傷されている事を確認した。出動した消防・警察が安全確保のため、付近道路約260m(東西道路、ヤク130m、南北道路約130m)の範囲を交通規制し、歩行者の往来及び車輛の通行に支障をきたした。
9/15	大阪	下水道工事	都市ガス	0	下水工事業者から「下水工事中、カッター切りにてガス管破損。」との通報を受け、緊急出動、供給管(32mm、アスファルトジュート巻き鋼管)のカッター機による破損を確認した。消防にて交通規制を実施した。
9/16	宮城	外溝工事	都市ガス	1	側溝の中に建っていた電話柱の抜柱工事(1週間前施工)後の側溝補修中、作業員が既設側溝をハンドピック(電動)にて破碎していたところ、側溝直下に埋設されていた供給管(境界プラグ止め済み)を破損。漏えいしたガスにコンクリートはつり時の火花又はハンドピックのモーター部の火花により着火し、当該作業員が鼻と頬に火傷を負った。
10/2	大阪	解体工事	LPガス	1	消費者が供給解除後の供給管をサンダーで切断し漏れたガスに火花が引火し顔面を火傷した。
10/13	埼玉	解体工事	LPガス	0	解体工事中、解体事業者が油圧ショベルで供給管を損傷させたため、ガス漏えいした。解体事業者が損傷した部分を折り曲げ、金具で巻いて漏えいを止めた。
11/7	富山	建設工事	LPガス	1	集団供給の住宅新築工事現場で、バルク貯槽からの供給管を下水道工事業者が破損し、ガスを止めようとして掘削穴に入った作業員が低酸素脳症のため死亡した。
11/7	京都	下水道工事	LPガス	0	団地の下水道工事に当たり、掘削中に誤ってPE管を破損し、ガスが漏えいした。
11/9	鳥取	植木作業	LPガス	0	植木屋が木を掘り出す作業中、木を引っ張ると木の根が埋設配管に絡まっていたため、配管が曲がり、ガスが漏えいした。
11/13	福島	除染作業	LPガス	0	除染作業員が集合住宅の敷地内において、掘削作業中に埋設されていたLPガス配管を誤って損傷した。
11/26	福岡	掘削工事	LPガス	0	電柱工事の為道路を掘削したところ、ガス埋設配管を巻き込み破損し、ガスが漏えいした。